

第2回学校運営協議会 会議録（要点記録） 司会：佐藤千鶴 記録：教頭 藤田

1. 開催日時 令和6年12月11日（水） 13：30～14：30
2. 開催場所 須磨北中学校 校長室
3. 出席委員 佐藤 千鶴（若草ふれあいまちづくり協議会委員長）
田中 敏和（須磨区民生委員副委員長）
浅野 将平（若草青少年育成協議会支部長）・・・欠席
田川 綾（第3学年保護者代表）
大松 彩（第2学年保護者代表）
岸本 彩子（第1学年保護者代表）
4. 学校 松本 法人（校長）、藤田 安孝（教頭）
各学年総務（1年竹口教諭、2年吉川教諭、3年田村教諭）
5. 傍聴者 教育委員会より2名
6. 協議事項
7. 会議録作成者 藤田 安孝（教頭）
8. 会議記録

○校長より

- ・神戸モデル導入のお知らせ
- ・全国学調（3年総務より）
→書くことが課題である。何とか答えようとする努力が見られる。（無答が減った）
- ・創秋祭・体育祭アンケートより
- ・創秋祭については実施時期検討
- ・体育祭については、特別時間割の編成はせずに取り組んだ。職員の業務改善にはつながった。来年度の内容についてはアンケートを参考にしながら検討していきたい。

○各学年より

- 1年 学年のようす。とても食べることが好きな学年。給食も完食している。来年のトライやる・ウィークご協力をお願いしたい。
- 2年 トライやる・ウィークの実施報告。新規開拓と事業所の定休日の活動調整に苦労した。
1クラス学級閉鎖中
- 3年 進路に向けて頑張っている。授業中の顔つきにも変化。すすんで質問にくる生徒も増えた。進路決定後もみんなのことを考えて頑張っていってほしい。家庭でのご協力をお願いします。

○委員より

- ・体育祭について、ラジオ体操もしっかりできている。生徒の先生の話聞く態度がしっかりできている。素晴らしい。雰囲気がとてもよかった。教員もリレーに参加しとてもよかった。
- ・合唱コンクールでは、座席から孫の顔が確認できない。スクリーン設置など工夫はできないか。
- ・トライやる・ウィークで、事業所によっては「スマホ OK」「買い出し OK」と言われて子どもから相談されて困った。→新規開拓の事業所では、「トライやる・ウィークの意義」等の周知が十分でなかったかもしれません。来年度に引き継ぎますと回答。
- ・すぐる欠席連絡の 8:00 は何とかならないものか。体育の授業見学等の連絡ができればいいのだが……。→全員喫食が始まったことでご不便をおかけしている。ご協力をお願いしたい。体育の授業見学等の連絡は、項目を選択しなければ入力できない。小学校では遅刻等を選択して入力してもらっているとのこと。今後の対応については要検討。
- ・ウィンドブレーカーの使用についてはどうなっていますか。
→どのようなものか心配であれば、使用の前に学校に持ってきてくださいと伝える。
- ・持久走について、男女とも 2000m は、苦手な生徒もいる。男女で体力差もある。能力差もある。考えてもらえないだろうか。
- ・給食について、女子の中にはおかわりをしたい子もいる。おかわりするのが恥ずかしい。

○地域への要望～校長より～

- ・コベカツにむけて、地域にいる指導者を紹介していただきたい。（部活動ガイドラインの順守、責任をもって中学生を見ていただける）
- ・CS のメンバーを増やしていきたい。学年代表の方も学年で適任者がいればご紹介下さい。
（教頭まで連絡）ふれまち自治会の会長さん（若草・東白川台）に校長より声をかけさせていただく。了承していただく。防コミの方にもメンバーに入っていただきたい。防災訓練を連携してやっていければと考えている。

～地域より～

- ・部活動の地域移行に向けて、ふれまちの体制も R8 から変わる。自治会館等の施設使用については、学校施設（電子錠）の形態になる。
- ・区ボランティア表彰に、推薦したい生徒がいる。

○教育委員会より

- ・須磨北中各学年のようすはとてもよかった。地域の方々の日頃のご理解とご協力に感謝申し上げます。
- ・CS は、よりよい学校を目ざすシステムです。今後も学校への協力をお願いしたい。